

前回9月3日の例会記録

出席の状況

会員数 49名 (内出席免除 3名) 出席者数 40名 欠席者数 9名

出席率 83.33% 前々回訂正 93.62%

欠席者 藤原, 福元, 日笠, 入江, 小橋, 岡本(浩), 高橋(裕), 丹治, 氏房, (平野)

S . A . A .



西山会長・相原幹事：昨日の新地区補助金プロジェクト教育講演会では、皆様のご協力をいただき大成功で終えることができました。ありがとうございます。特に小松原新世代奉仕委員長には、大変ご尽力いただき感謝申し上げます。



竹本会員

贅田淳一様、汀塾文教様、本日は大変お世話になります。よろしくお願い致します。



渡辺会員

昨日の講演会、皆様おつかれ様でした。



小松原会員

昨日の教育講演会には本当にたくさんの皆様にご協力頂き誠にありがとうございました。おひとりおひとりにお礼を申し上げたいのですがスマイルで皆様にお礼申しあげます。ありがとうございました。



横山会員

昨日の講演会は盛大で、かつ勉強になりました。ありがとうございました。



中西(敏)会員

竹内先生の講話がとても良かったと、嫁さん、息子達、孫が喜んでくれました。4年生のヤンチャ坊主がもっとお話がききたいと言った由、子供達の心にもひびいたようです。ありがとうございました。



山田会員

昨日の教育講演会が大盛況に終えた事に喜びを感じました。小松原新世代奉仕委員長、本当にご苦労様でした。



岡本(浩)会員

・本日4日例会出席出来ませんので他クラブへ初めて行って来ました。
・先日の教育講演会も仕事が急に入り、役目がありながら欠席する事になり誠に申し訳なく、残念でした。鴻上さん、急に御役目が廻る事になりすみませんでした。小松原さん、面倒掛けました。御詫びのスマイルです。



河田会員

昨日の教育講演に携わった全ての方、御苦労様でした。



樋口会員

原田会員、修繕工事、お世話になりました。ありがとうございました。



西岡会員

・22日～30日まで出張にて、ロスと、グランドキャニオン等に行って来ました。半分仕事、半分息子とバカンスして来ました。
・2週に渡り、相原幹事、樋口会員には、週報につきまして、お世話になりました。



小菅会員

講演会の帰り道、子供の教育と関わりあいについて、嫁と火花を散らしました。本当に勉強になりました。皆様、おつかれさまでした。

以上,12件 40,000円(累計 363,000円)

会長報告

会長 西山 隆三郎

- ・昨日の新地区補助金プロジェクト 教育講演会には、小松原新世代奉仕委員長、大饗会員をはじめとしたプロジェクトチームのご活躍、会員皆さんのご協力をおもちゃして、参加者259名、会員36名、そのうえ、会員の配偶者、お子様にもご参加いただき、盛会となりました。皆さんのご協力に厚く御礼申し上げます。
- ・9月1日(土曜日)、午前11時から午後2時半まで、倉敷アイビースクエアにおいて、「会員増強・ロータリー財団合同セミナー」が開催されました。我がクラブからは、高橋(峯)ロータリー財団委員長、川本会員増強委員長、私、相原幹事の4名が参加いたしました。(詳細は別掲)

幹事報告

幹事 相原 利行

- ・9月30日(日曜日)、午前10時半から午後3時半の予定で、「国際ロータリー2690地区 2012-13年度岡山県インターアクト指導者講習会」を開催することになり、8月30日付で各ロータリークラブのインターアクト委員長にご案内いたしました。本年度は岡山北西RCが担当で、小橋インターアクト委員長、及び新倉会員にはご尽力いただいております。
- ・完全電子化となりました「ガバナー月信」の第3号が配信されております。本日1部を回覧しておりますが、ガバナー公式サイト (<http://www.rid2690.gr.jp/>) においても掲載し、ダウンロードも可能ですのでご活用ください。
- ・国際ロータリー第2580地区ガバナー事務所より、「第11回全国囲碁大会」のご案内が届いております。ご案内は、本日の例会で回覧いたします。
- ・本日の例会後、第3回理事・役員会を開催します。9月10日のクラブ協議会の事前確認も行いますので、理事・役員の方はご出席をお願いします。


クラブ情報

外部卓話

「エンディングノートの書き方セミナー」

株式会社のうえ 渉外推進部課長 汀壁 文教氏



<p>エンディングノートとは①</p>  <p>最近マスコミで取り上げられることが多くなった。昨年映画「エンディングノート」が公開され話題となった。1999年に義和のものが世の中に出てから、各種図録や出版、行状、墓誌などを作成した。</p>	<p>エンディングノートとは②</p> <ul style="list-style-type: none">①もしもの時に備え自分の希望や伝えたいことを書いておくもの。②自分の歴史(自伝)を書きとめておける。③家族について書くことができる。④遠言書ではないので法的な効力は無いが、自由なスタイルで書くことができる。	<p>エンディングノートのメリット</p> <ul style="list-style-type: none">●内容をしながら考える事によって今出来ていない事、必要台事の気づきになる。●備忘録として使える。●家族の羅針盤となり、書く人見る人ともに安心が出来る。●遠言書の内容から外れた細かい希望を書くことが出来る。 <p>今の人生をよりよく生きる為に準備</p>
<p>終活について</p> <ul style="list-style-type: none">●終活とは、自分の人生の終焉をより良く迎えるための前準備のこと。●書架の起稿は2019年週刊紙日経特集記事が連載されたことによる。●2019年のニューキヤン新語・流行語大賞の候補の1つにノルノート。 <p>終活のツールとしてエンディングノートが今一番ふさわしいと言います</p>	<p>書くうえで的心構え</p> <ul style="list-style-type: none">●書くことは縁起の悪いことではない大事なことであることの認識を●できれば作る過程には家族の意見も●自分の希望はできれば実現可能な範囲で●残される方にメッセージを書く場合はなるべくいいことを●書いたページには必ず日付を	<p>せっかく作ったノートは…</p> <ul style="list-style-type: none">・考えや状況が変わったら書き直して更新を。・書いたノートは見えるところか、しまっておく場所を伝えておく事。 <p>家族にとって、このノートがあなたの最後の素晴らしい贈り物になるはずです。</p>

2012-13年度 会員増強・ロータリー財団合同セミナー報告

幹事 相原 利行

9月1日(土曜日)、倉敷アイビースクエアにおいて、会員増強・ロータリー財団合同セミナーが開催されました。我がクラブからは、西山会長、高橋(峯)ロータリー財団委員長、川本会員増強委員長、そして私の4名が参加しました。

午前中の本会議と、午後からのセミナーの2部で構成され、本会議では「高福祉・高負担の国スウェーデンー女性の視点からー」をテーマに、上岡美保子様(前ジェトロ・ストックホルム事務所所長・就実大学非常勤講師)が講演をされました。

午後からのセミナーは、会員増強とロータリー財団に会場を分けて行われ、私が参加したロータリー財団のセミナーでは、「奉仕の第二世紀に向けてークラブの役割ー」をテーマにした鳥居滋地区ロータリー財団委員長の講演と、2011-12年度新地区補助金に関する報告及び説明が行われました。幸い、我がクラブのプロジェクトは、正に会員の皆さんが「汗を流す」ことによって、成功のうちに終わることが出来ましたので、その頑張りを幹事としてしっかりと説明したいと思います。

新地区補助金プロジェクト教育講演会

日時 9月2日(日)13:30~15:30 会場 ホテルグランヴィア岡山
 演題 「私が歩んだ道~見えないから見ええたもの~」
 講師 元岡山県立岡山盲学校教頭 竹内昌彦 氏



2012年(平成24年)9月3日 月曜日

人に優しく接しよう
 元岡山盲学校 教頭 竹内昌彦さん 体験基に訴え
 岡山で講演
 岡山県立岡山盲学校の元教頭・竹内昌彦さん(67)岡山府中區八幡町を講師に招いた講演会(岡山北西ロータリークラブ主催)が2日、岡山市内で開かれ、竹内さんは視覚障害を理由に受けたじめじめとした少年時代の体験を語り、人に優しく接する大切さを訴えた。小学5年の時に病気で失明し、親友から右目を移植された。死にたいと思ったこともあった。人に優しく接する大切さを訴える竹内さん



たと竹内さん。しかという。竹内さんは最近のいじめ問題にも触れ、「自決は考えず、今を耐えて、人生はつらいことばかりではない」と強調。聴講した親子連れら約300人には「周囲の優しい言葉が生きる元気を与えてくれた。自分を犠牲にしても、人に喜びを与えられる人になってほしい」と呼び掛けた。(座研1)

例会情報

本日のメニュー (9月10日)

- 蒜山椎茸とセーブ 県産森林どりのパイ包み焼きスープ
- 牛フィレ肉のグリエ 黒七味とシェリービネガー風味のジュ
- ミックスグリーンサラダ シェフ特製デザート コーヒー

ホテル特製パンとバター

次回のメニュー (9月24日) 月見夜間例会